

社協だより ONAGAWA



住民座談会の開催に向けて

令和5年11月28日、女川町生涯学習センターホールを会場に女川町生活支援体制整備事業第2層協議体を開催しました。

今回のテーマは、「住民座談会開催に向けた事前説明会」とし、住民座談会開催の6地区（浦宿三区、上一区、上二区、上三区、清水区、宮ヶ崎区）から、行政区長、民生委員・児童委員、福祉活動推進員、保健推進員、生涯学習推進員の方にお集まり頂きました。

座談会の趣旨説明から始まり、意見交換を通して住民座談会に向けた貴重なご意見を聞く事ができました。

2
FEBRUARY.2024

この広報誌の発行には、皆様から頂戴した会費と共同募金からの配分金を使わせていただいております。

謹んで新春の
お慶びを申し上げます

皆様にとつて
すばらしい一年となりますよう
心よりお祈り申し上げます
本年もどうぞよろしく

お願いいいたします

監事 理事長 副会長 会長
渡邊 遠藤 木村 斎藤 勝土 佐井 阿部 高橋 高橋
智仁 貢穂 俊枝 菊賢一 求良一 正典 孝信

社会福祉法人 女川町社会福祉協議会

より有効に活用いただくために 救急医療情報キットの更新をお願します

本会では、町内で対象となる方のうち希望される方に無料で**救急医療情報キット**（以下、**情報キット**）を配布しております。これは、一人暮らしまたは二人暮らしの高齢者や障害をお持ちの方が、急病等で倒れてしまった場合に、救急車を呼ぶことができたとしても、救急隊に持病や血液型、どんな薬を日々飲んでいるか、緊急連絡先などの情報を確実に伝えることが困難な場合があるため、事前に備えておくものです。

この情報キットのケースの中に入れるあんしんカードには、氏名、生年月日、かかりつけ医の情報や緊急連絡先を記載し、その他には処方箋などを入れておきます。また、これらの情報は、なるべく直近の情報にしておくことで、有効に活用することができますので、お薬の内容や病院が変わった場合は、**あんしんカードの内容や中身の更新をお願いいたします。**

配布対象

無料配布の対象となるのは、
①65歳以上の人々暮らしの方、
②65歳以上の二人暮らしの方、
③障がいをお持ちの方【身体（身体障害者手帳：1級・2級）、知的（療育手帳A・B）、精神（精神保健福祉手帳1級）】となります。

対象とならない方でも、ご希望の方は本会までお問合せ下さい。

救急医療情報キットの中には何が入っているの？



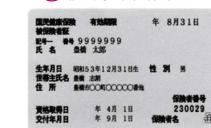
①あんしんカード



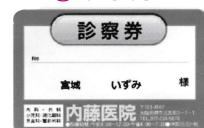
②お薬の処方箋



③健康保険証



④診察券



*②お薬の処方箋、③健康保険証、④診察券については、
コピー可

【申込・問合せ先】

本会へ直接お申込みいただくか、地域の担当民生委員さんへお声がけください。
女川町社会福祉協議会 TEL : 0225-53-4333

生活福祉資金のご利用について

本会では、様々な要因により経済的に生活が困窮している世帯を対象に『生活福祉資金貸付制度』を活用し、自立に向けた支援を行っています。

この貸付制度は、金融機関からの借入や他の制度が利用できない世帯に対して、必要な相談支援に合わせて資金の貸付や償還に伴う支援など、その世帯の自立に向けて総合的に支援する仕組みとしての公的な貸付制度の1つで、**償還まで民生委員も一緒に支援を行います。**

●貸付の要件（一部要件）

- ・個人ではなく「世帯」を単位として貸付けるもので、資金貸付の契約は一部資金を除き、原則として借入を希望する世帯の生計中心者の方との締結になります。
- ・本制度は、**貸付により世帯の経済的自立が図られる**と判断できた場合に限り、貸付が行われます。
- ・他方の公的貸付制度の貸付を受けることができる場合には、**他制度を優先**して活用していただきます。



●ご利用いただける世帯

1. 低所得者世帯（おおよその世帯収入基準）

この世帯収入基準は、実際に一緒に生活をされている方々の収入合計です。

世帯人数	1人	2人	3人	4人	5人	加算額
低所得者	154,000円	234,000円	318,000円	381,000円	434,000円	35,000円
高齢者	192,000円	293,000円	398,000円	476,000円	542,000円	45,000円

2. 障害者世帯

身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方が属する世帯、又は障害者総合支援法によるサービスを利用している等これと同程度と認められる方が属する世帯。

3. 高齢者世帯

65歳以上の高齢者の属する世帯で、その世帯の収入が一定基準以下の世帯。

※一定基準については、世帯収入基準参照。

夢をあきらめないで 教育支援資金を活用してみませんか？

様々な事情により、進学・進級に伴う授業料、通学定期代等の修学経費でお困りの方はぜひご相談ください。

- ・貸付対象世帯：**低所得世帯**
- ・資金使途：学校教育法に定められた高等学校、短大、大学などの入学や就学に必要な経費の貸付
- ・貸付内容：**①教育支援費**：学校教育法に規定されている高等学校、又は高等専門学校に就学するために必要な経費
②就学支度費：高等学校や大学などの入学時に、一時的に必要な経費

詳細については右記までお問い合わせ下さい。女川町社会福祉協議会 担当：及川・久保 TEL：0225-53-4333

返しきれない借金で悩んでいませんか？

東北財務局では、**借金を抱えてお悩みの個人（自営業の方含む）の方々からの相談を受付けています。**一人で悩まずに、お気軽にご相談ください。

(相談無料、秘密厳守)

- 受付時間：月～金（祝日、年末年始を除く）9：00～12：00、13：00～17：00
- 問合せ先：東北財務局 多重債務相談窓口 TEL:022-266-5703



～ 一人ひとりの権利を守るために あんしんおてつだい ～

日常生活自立支援事業『まもりーぶ』

日常生活自立支援事業『まもりーぶ』とは、「まもる」と「びりーぶ（=英語で信じる、信頼する意味）」を組み合わせた愛称です。『まもりーぶ』は、高齢の方や障害のある方が地域で安心して生活できるよう、福祉サービスの利用手続きや金銭管理のお手伝いをする事業です。

こんなことで困っていませんか？



お金の管理がうまくできず、公共料金や税金など滞納してしまう

町役場から届く書類の内容や手続きの仕方がよくわからない



お金や通帳、大切な書類をどこに片付けたか忘れてしまう

【サービスを利用できる方】

- 認知機能に低下が見られる高齢者や、知的障害、精神障害のある方などで、判断能力が十分でない方
- 契約の意思があり、契約の内容を理解できる方
- ※認知症の診断を受けていない方や障害者手帳を取得していない方も利用できます。

【サービスの対象外となる方】

身体障害があるものの、判断能力に問題のない方
または、お金の管理が苦手だが、判断能力に問題のない方（浪費癖の方）

皆様が住み慣れた地域で安心して暮らせるように、次のようなお手伝いをします。

福祉サービス利用のお手伝い

各種サービスに関する相談や助言、申請に係る手続きを行います。
郵便物を確認し、公共料金の支払いなど、必要に応じて手続きを行います。



金銭管理のお手伝い

生活に必要な預貯金を計画的におろしてお届けします。
年金や福祉手当が入金されていることを確認します。



書類等のお預かり

大切な書類、通帳、印鑑などを貸金庫でお預かりします。
(お預かりできるもの)
通帳、年金・
保険証書、実印、
印鑑登録証、
不動産登記済証など。



利用料金はどれくらいかかるの？

- 基本料金とお預かり料は毎月かかります。
- サービス料金と旅費は、申請手続きにより、「生活保護世帯」は全額、「市町村民税非課税者」は半額が免除になる場合があります。

基本料金	700円／1ヶ月
サービス料金	500円／30分
書類お預かり料	300円／1ヶ月
サービス提供にかかる旅費	車の走行距離に応じた料金

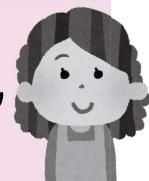
女川町内で実際に『まもりーぶ』を利用している方の声をご紹介します！



いつもお金を届けてもらうので安心です。【50代男性】

遠方に住んでいるので、このサービスのおかげで郵便物の確認は本当に助かります。手続きなどもお手伝いいただけて安心です。

【80代男性利用者家族】



■その他、詳細については下記担当者までお問合せください。

■利用申込から契約までは1ヶ月半から2ヶ月ほどかかりますので、ご了承ください。

【問合せ先】女川町社会福祉協議会 担当：須田 TEL:0225-53-4333

生活支援コーディネーターの 「いいものみ～つけ！」 NO.29

令和5年度生活支援体制整備事業「第3層協議体」を開催!!

令和5年12月6日、16日、17日の3日間にわたり、宮ヶ崎区、浦宿三区、上一区、上二区、上三区、清水区の6地区において、女川町社会福祉協議会（以下、本会）主催で住民座談会（第3層協議体）を開催しました。

現在、本会では、第5次女川町地域福祉活動計画を策定しており、その計画期間が令和6年度で終了することを受け、令和7年度を始期とする「第6次女川町地域福祉活動計画」の策定を進めております。

今回は、日々の生活の中で感じている不自由さなどを参加者同士が語り合う場を通して、地域のニーズや課題を把握し、住民の皆さんのが安心して暮らせるよう、より充実した計画を策定することを目的として開催しました。



今回の座談会では多くの意見を聞くよう参加対象を「行政区長、行政区役員、婦人部、女性部、民生委員・児童委員、福祉活動推進員、保健推進員、老人クラブ会員、子育て世代（子供会）の他、地域に住む住民の方」と地区住民全体に対して幅広く声をかけました。

その中で全地区から共通する課題として、**高齢者の移動手段や交通、災害時**について、**若い世代、担い手**に関する意見が多くありました。また、上二区の座談会には小学生の児童の参加もあり地域に住む子供を代表して意見を述べてくれました。小学生でも地域住民として協議体の場に参加できる環境が、次世代の担い手不足解消の糸口に繋がっていくのではないかでしょうか。

今回の課題点やご意見をもとに誰にとっても女川町が暮らしやすい町となるような地域づくりに皆さんと共に取り組んでいきます。



～地区活動にぜひご活用ください！～

福祉の出前講座



本会では、地区活動に役立つ**福祉の出張講座**を各種取り揃えています。お申込みいただくと、本会職員が講師となり、地域へ出向く出張講座となっております。また、下記のメニュー以外にも、地域で取り組みたい内容に応じて講座の内容を作成することもできますので、お気軽にご相談ください。

【出前講座メニュー】

- ①お手軽防災グッズ手作り講座＆非常食体験
- ②コミュニケーション麻雀体験
- ③介護・介護保険について知ろう
- ④健康づくり・介護予防講座
- ⑤認知症について知ろう
- ⑥成年後見って何だろう？
- ⑦たこ焼き体験

【申込・問合せ先】女川町社会福祉協議会 TEL:0225-53-4333

うみねこ園だより

たくさんの人とのクリスマス

毎年のクリスマスシーズンを盛り上げていただいているのが、恒例となっている福寿会のみなさんによる本物のモミの木を使ったクリスマスツリー。5年目を迎える今回はなんとツリーのほかに廊下にイルミネーションアーチが設置されました！真っ暗な中できらきら光るアーチをくぐっては、嬉しそうにしていた利用者さんはもちろんですが、うみねこ園に足を運んでいただいたみなさんもその美しさに目を見張っていたようでした。

そんな中、今回もイオンスーパーセンター石巻東店さんのご協力を受けて開催されたクリスマス会。

例年のように昼食や飲み物、ケーキにクリスマスプレゼントのご提供だけではなく、今回は久しぶりにイオンのスタッフさんも参加してのクリスマス会となり、利用者さんにとっては、それがなによりも嬉しかったようです。



他にも、いつもお世話になっているボランティアのみなさんに例年のようにクリスマス会を開催していただいたり、フラダンスサークル「カイラニ」のみなさんにクリスマスプレゼントをいただいたりと、今年もたくさんの方にお世話になったクリスマスとなりました。

お世話になったみなさん、ありがとうございました。



いしのまき・おながわ ハートフルフェア 『Shitte&Katte(知って買って)』

石巻市女川町自立支援協議会（以下、自立協）では、障害者週間に合わせて12月1日から3日の間にイトーヨーカドー石巻あけぼの店を会場に「Shitte&Katte（知って買って）」を開催。うみねこ園でも会場に足を運びました。

自立協では、障害に対する理解促進や就労に向けた支援を行いながら、障害をもつ方々と地域の橋渡し役を担っています。また、国や地域公共団体、関係団体などでも、国民の障害福祉への関心や理解を深めることや、障害者が社会や経済、文化などの活動に参加する意欲を高めることを目的として『障害者週間』（12/3～12/9）を定め、障害への理解をすすめる活動を行っています。

「Shitte&Katte（知って買って）」では、「福祉体験会」や「障害者就労施設等の授産製品販売会」が行われ、利用者さんもボッチャの体験会や買い物、そして交流を楽しみました。

こうして障害を持った方々が会場に足を運び、多くの方々と交流することも理解促進につながる一歩であると感じます。



不作でしたけれど…

なんと昨年の猛暑の影響を受け、毎年うみねこ園の農園にて行われている大根は不作となってしまいました。しかし、農耕ボランティアさんからお声掛け・ご招待いただき、石巻市の農園で収穫させていただきました。

そして、翌日にはお世話になった農耕ボランティアさんをご招待し、収穫祭を開催！感謝の気持ちを伝えるとともに、秋の味覚をしっかりと味わっていたみなさんでした。農耕ボランティアさん、ありがとうございました。

ボランティアさんを募集しています

女川町社会福祉協議会（以下、本会）では、ボランティアセンターを開設し、ボランティア活動の支援や調整等を行っています。また、ボランティアセンターでは、災害発生時には災害ボランティアセンターとして被災地の支援ニーズの把握・整理を行うとともに、支援活動を希望する個人や団体の受け入れ調整などの橋渡しを行っています。

本会では、女川町内でボランティアとして活動していただける方を随時募集しています。

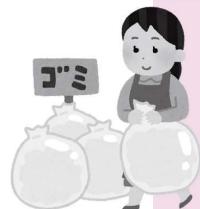
「そもそもボランティアってなんだろう？」「ボランティアに興味がある！」と関心をお持ちの方や、「ボランティアをやってみたいけど、どうしたらいいの？」「ひとりでもはじめられるの？」などといった疑問がありましたら、お気軽に下記担当者までお問合せください。

～このようなボランティア活動にご協力を願いします～

①町内の日常生活におけるボランティアとして活動してみたい方



一人暮らしの高齢者や高齢者のみの世帯を対象とした、ごみの分別やごみ出し、草取り、買い物代行、話し相手、掃除、その他、電球・電池の交換、家具の移動、灯油入れ、コメの精米などにご協力いただける方を募集しています。



②町内の災害時にボランティアとして活動してみたい方

令和元年に発生した東日本台風では、町内でも浸水被害を受けた地区がありました。このような災害発生時に、ボランティアとして被災地での活動にご協力いただける方も募集しています。

【申込・問合せ先】女川町ボランティアセンター（女川町社会福祉協議会内）担当：千葉 TEL:0225-53-4333



卒業後にご活用ください！制服回収ポスト

女川町ひとり親家庭福祉会では、学生服リユースショップさくらや仙台店のご協力のもと、**女川町地域福祉センター1階エントランスに制服回収ポストを設置しています。**

制服回収ポストとは、皆様のご自宅に眠っている制服及び体操着を入れていただくためのボックスです。まもなく卒業を迎える、卒業後の制服等の処分に困っているご家庭の皆様からのご協力をお待ちしております。



○ 投入可能なもの ○

宮城県内の幼稚園（町内保育所）から高校までの卒業後5年以内の制服（ワイシャツ・ブラウス含む）及び体操着

× 投入不可なもの ×

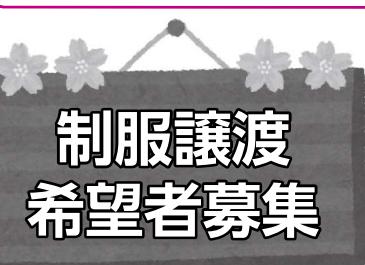
- ①かばん、靴、柔道着や剣道着 ②デザイン変更による旧型のもの
- ③破損の大きなものや、リメイクされたもの ④カビや虫食いのあるもの
- ⑤学校制服以外の市販の洋服など



回収した制服及び体操着は、必要とする町内のひとり親世帯の方や生活困窮によりお困りの方を対象に無償で譲渡させていただきます。

ご希望の方は、①必要とする制服の種類（制服・体操着・ワイシャツ・ブラウスなど）及び学校名、②性別、③サイズ、④連絡先を下記担当者まで電話もしくはメールにてお知らせください。希望された制服などの在庫があった場合にのみご連絡いたします。

なお、譲渡前の制服などのクリーニングについては対応し兼ねますのでご了承ください。



【問合せ先】女川町ひとり親家庭福祉会（女川町社会福祉協議会内）担当：酒井・須田
TEL:0225-53-4333 e-mail:tsubakiya4@shakyo-onagawa.or.jp

皆様の善意に感謝申し上げます。

皆様から頂く寄附金は、広報紙の発行や小中学校で行う福祉学習、ボランティアセンター事業や生活困窮者への支援などに充当させていただいております。

今後とも、皆様のご理解をよろしくお願ひします。

寄附金〔11月1日～12月31日受付分〕

(敬称略)

行政区	氏 名	金額
旭が丘	つくしあい	10,000円
上三	佐藤佳樹	20,000円
西	匿名	100,000円
一	旧女川二区	44,791円
三重県	四日市メリノール学院	50,000円

「令和6年能登半島地震災害義援金」を募集します

令和6年1月1日に発生した石川県能登地方を震源とする地震により、北陸地方を中心に人的及び家屋への甚大な被害が発生し、複数の市町村に災害救助法が適用されました。

各被災県共同募金会及び中央共同募金会では、被災者を支援することを目的に義援金の募集を実施しております。皆様のご協力をお願いいたします。

●中央共同募金会義援金受け入れ

- ・義援金の名称：令和6年能登半島地震災害義援金
- ・受付期間：令和6年6月28日（金）まで
(被災県の状況に応じて、期間を延長する場合があります。)
- ・義援金受け入れ口座

ご不明な点は女川町共同募金委員会までお問合せ下さい。
(女川町社会福祉協議会内)
TEL：0225-53-4333

金融機関	支店名	口座番号	口座名義
三井住友銀行	東京公務部	普通預金 0162530	ふくちゅうおうきょうどうぼきんかい (福) 中央共同募金会
りそな銀行	東京公務部	普通預金 0126815	ふくちゅうおうきょうどうぼきんかい (福) 中央共同募金会

※三井住友銀行：同行本支店間の窓口及びATMからの振込手数料は無料。

※りそな銀行：りそな銀行、埼玉りそな銀行、関西みらい銀行の本支店間の窓口及びATMからの振込手数料は無料。みなし銀行は窓口からの振込手数料のみ無料。

- ・義援金の送金：中央共同募金会でお預かりした義援金は、全額被災県に設置される配分委員会構成組織に被災状況に応じて按分の上送金いたします。
- ・税制上の取り扱い：この義援金は、税制優遇措置の適用対象となります。確定申告に際しては、金融機関で受け取る振込金受領証等に本募集要綱を添えてご提出ください。

本会でも、町内商店様のご協力をいただき、義援金募金箱を設置しております。

義援金募金箱の設置箇所

女川町地域医療センター

株式会社御前屋

ツルハドラッグ宮城女川店

女川町社会福祉協議会（女川町地域福祉センター内）

皆様の温かいご協力をお願いいたします。



※各被災県の直接の義援金受け入れ口座は、女川町社会福祉協議会ホームページに掲載しています。